

日韓激突

「トランプ・ドミノ」が誘発する世界危機

著者：手嶋龍一 佐藤優 出版社：中公新書ラクレ 出版日：2019年12月25日

瀬瀬崇矩

目的

- ・「日韓激突」や「米中衝突」の実相を様々な角度から取り上げて分析し、**歴史問題**を含めた**両国の対立**にとどまらず**トランプ大統領が再選を狙い北朝鮮と首脳会談を演出して韓国の対日姿勢を悪化させている**ことを指摘。
- ・情報の非対称性による**日韓関係の悪化の危機感**を読者と共有すること。

本書の内容

- 第一章 韓国の自滅を誘い、緒戦を凌いだ日本
- 第二章 韓国を中国大陸に傾かせた東アジア地政学
- 第三章 ホルムズ海峡「日本タンカー攻撃」の真の狙い
- 第四章 日本とイランの絆が武力衝突を回避した
- 第五章 米朝蜜月と米中衝突の果てに劣化する日米同盟
- 第六章 トランプの「日米安保廃棄論」に日本はどう立ち向かうのか

内容

- 第一章 韓国の自滅を誘い、緒戦を凌いだ日本
 - 開戦直後の「ハル・ノート」 日本が韓国を追い込んだ日
 - 日本に迫りつつある韓国の経済力
- 第六章 トランプの「日米安保破棄論」に日本はどう立ち向かうのか
 - 日韓基本条約の改定の可能性から見える日韓関係緩和

開戦直後の「ハル・ノート」 日本が韓国を追い込んだ日

- 日韓激突を知るために

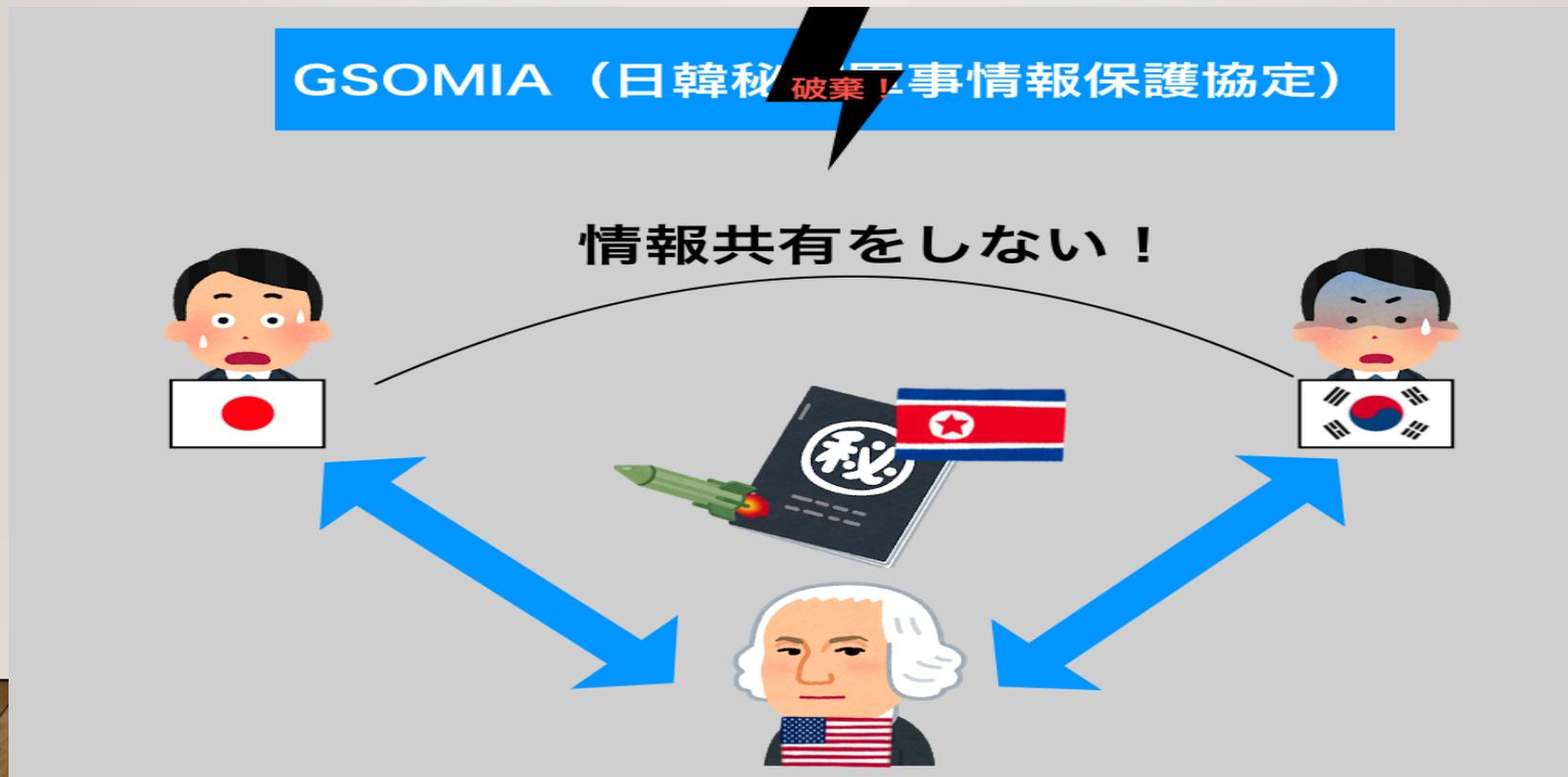
日本・韓国・米国の安全保障に関する情報交換の仕組みを見ることが必要

- 三国の情報交換システム **GSOMIA**

2014年に米国を介して日本・韓国・米国の三国で安全保障に関わる機密情報をやり取りする **TISA**(日米韓情報共有に関する取り決め)が締結

開戦直後の「ハル・ノート」 日本が韓国を追い込んだ日

- 情報交換システム **GSOMIA**



開戦直後の「ハル・ノート」 日本が韓国を追い込んだ日

- 「サード・パーティー・ルール」

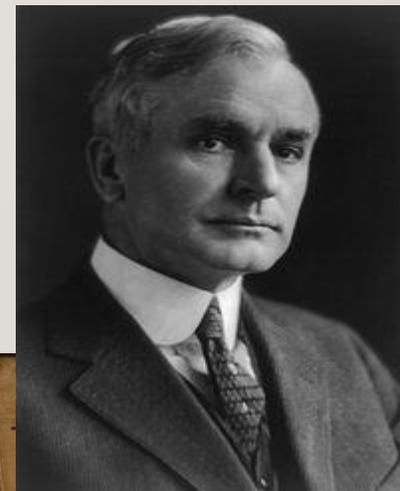
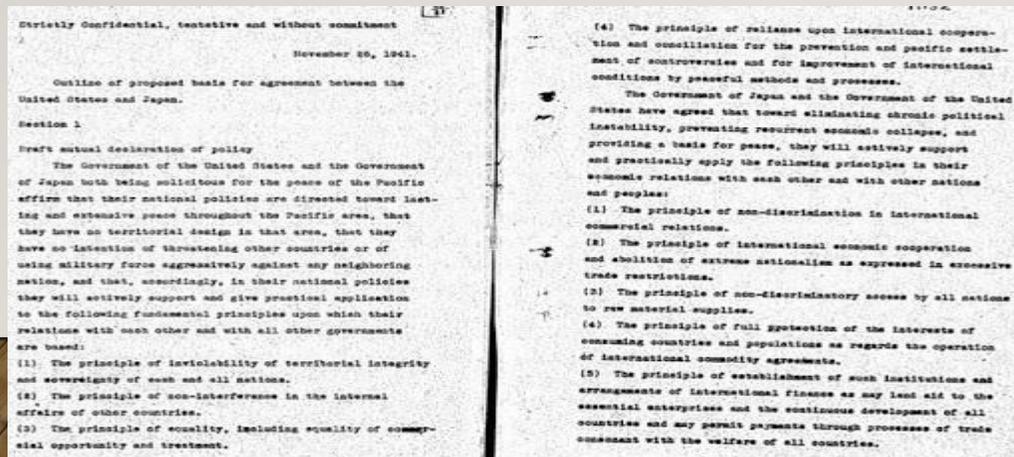


このような義務を負う「三角関係」であり**情報の著作権**のようなものが存在

開戦直後の「ハル・ノート」 日本が韓国を追い込んだ日

- 日本政府と「ハル・ノート」
 - 「ハル・ノート」とは

太平洋戦争直前の1941年11月26日の日米交渉において提示された交渉文書
日本が不利になる内容を提示し真珠湾攻撃にいたらしめた

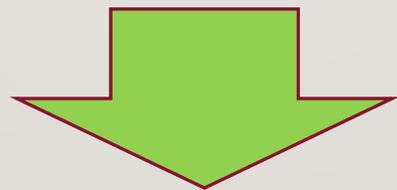


開戦直後の「ハル・ノート」
日本が韓国を追い込んだ日

韓国が北朝鮮のミサイル発射情報を隠しても日本の方が情報を捕まえるのが早い



情報の「**非対称性**」の発生



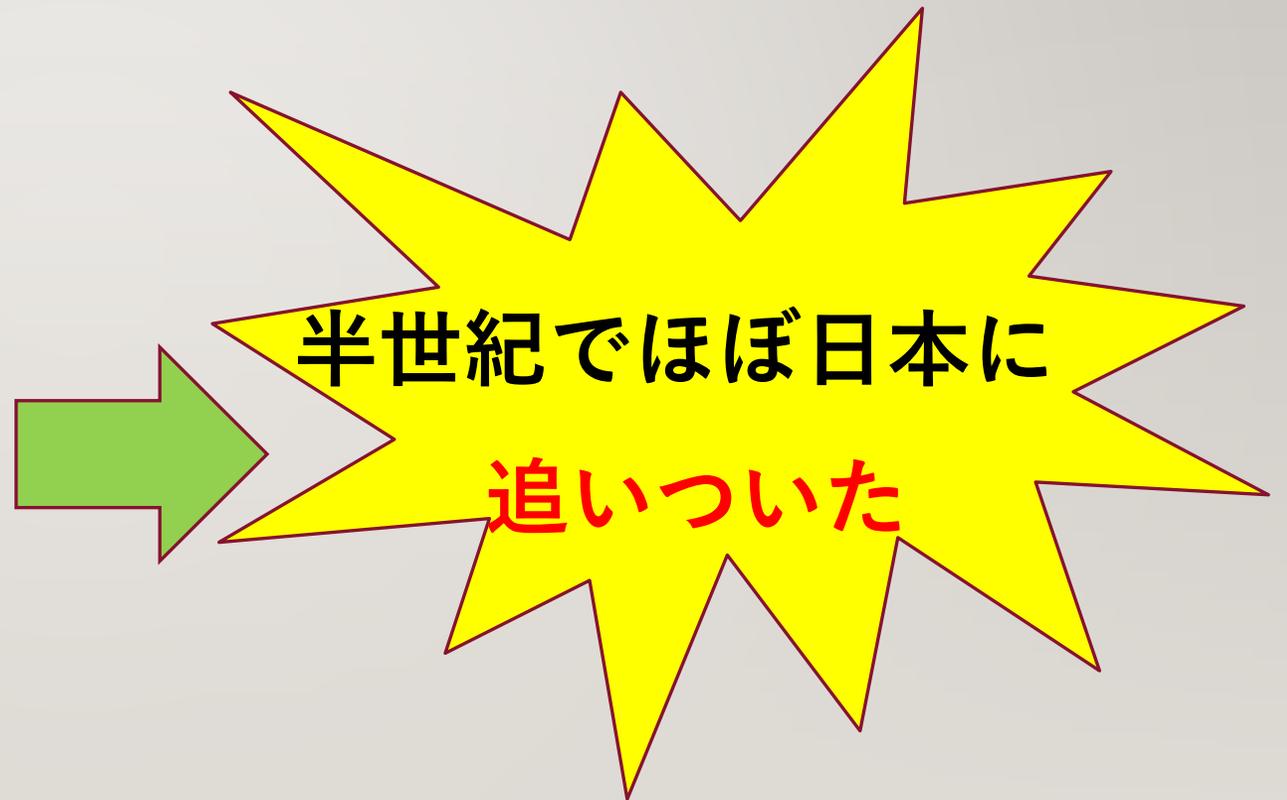
日本のアメリカへの**アピール材料**に

日本に迫りつつある韓国の経済力

- 日本と韓国の経済力

国民一人当たりのGDP(ドル)

年/国	日本	韓国
1965	920	109
2018	39,000	31,000



日本に迫りつつある韓国の経済力

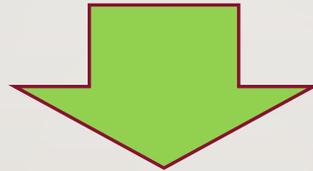
日本人：「韓国には追いつけないだろう、、、」

韓国人：「もう追いついているのに、相変わらず日本は我々を下に見ている」

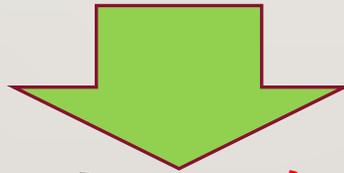
日本への苛立ちが募る

日本に迫りつつある韓国の経済力

経済力をバックにした韓国の自信が日本人には届かず



韓国を苛立たせ**反日の考えを生む負の連鎖へ**



歴史的背景から韓国の人々の**気持ちを正確に理解**すること

経済力の裏付けがあることを理解する必要がある

結論

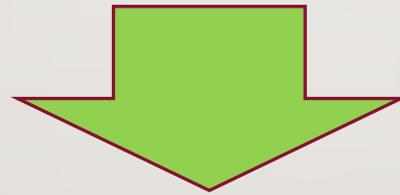
- 日韓基本条約の改定の可能性から見える日韓関係緩和
相対的な国力を高めた韓国側が今後これを「**不平等条約**」と訴え改定を迫ることが予想される。



「日本の**過去の責任**」を押し付けられた時日韓の**立場の逆転**が起こると考えられる。

結論

「非歴史的な問題」すなわち過去に起きた歴史上の出来事
では済まされない



先方がどう受け止めるかが重要視される

結論

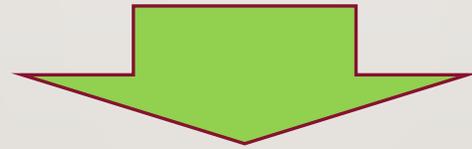
- 日韓関係を緩和するには

「歴史の教訓」に学ぶこと

結論

- 日米安全保障条約と東アジア

トランプ大統領の「アメリカ・ファースト」の推進



トランプ政権の北朝鮮への接近



韓国は北朝鮮が自国より優位に立たれるのが嫌

結論

- 日韓基本条約の改定

「朝鮮にある唯一の合法的な政府」だと明記



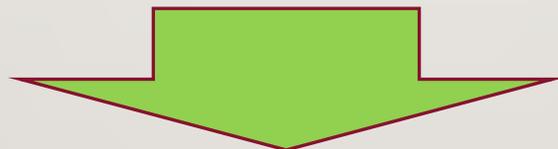
過去の責任

立場の逆転の可能性

結論

- 「過去の教訓」から

「情報の非対称性」の問題が過去の歴史にも反映され韓国の反日ナショナリズムにより火をつけていることが分かる。



日韓基本条約の改定は追い詰められてからするのではなく**韓国の意向も汲みながら**「情報の非対称性」を少なくしていくことが日韓衝突緩和の鍵となる。

参考資料

- GSOMIA

NHK政治マガジン <https://www.nhk.or.jp/politics/articles/feature/22017.html>

GSOMIA図解 <https://yudainews.com/gsomia-nihonnomerito/>

- 「ハル・ノート」

ハル・ノート画像 <https://ja.wikipedia.org/wiki>

ご清聴ありがとうございました